# コイズミ学習椅子保証書

| | |
|---|---|
| 品番 | |
| お客様 | お名前 |
| | ご住所　〒<br><br>電話番号（　　）　　— |
| お買い上げ日 | 販売店名・住所・電話番号 |
| 年　月　日 | |
| 保証期間（お買い上げ日より） | |
| 3ヶ年 | |

＊ご販売店様へ
必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。

この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

（お願い）お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保存してください。

**〈無料修理規定〉**

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って**正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理**をさせていただきます。
　①無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。**
　②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。
2．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
　③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障及び損傷
　④消耗品の消耗、又はそれによる故障
　⑤本書のご提示がない場合
　⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き替えた場合
3．本書は日本国内においてのみ有効です。
4．本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

コイズミファニテック株式会社　〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号

# お客様ご相談窓口

**商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。**

**◆お客様相談室**　〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号　☎06(6658)7382

コイズミファニテック株式会社　〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号

平成22年現在（所在地、電話番号等については変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）

KOIZUMI

保存用

SNF-TI-T25

# 取扱説明書（保証書付き）

## ジャストフィットチェア Jr

●CDY-481PK
●CDY-482BL
●CDY-483IV

このたびはコイズミ学習家具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●事故防止等、安全のため、「使用上の注意」を必ずお守りいただいてご使用ください。
●お読みになった後は大切に保存していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

**この取扱説明書のマークについて　SAFETY INFORMATION**

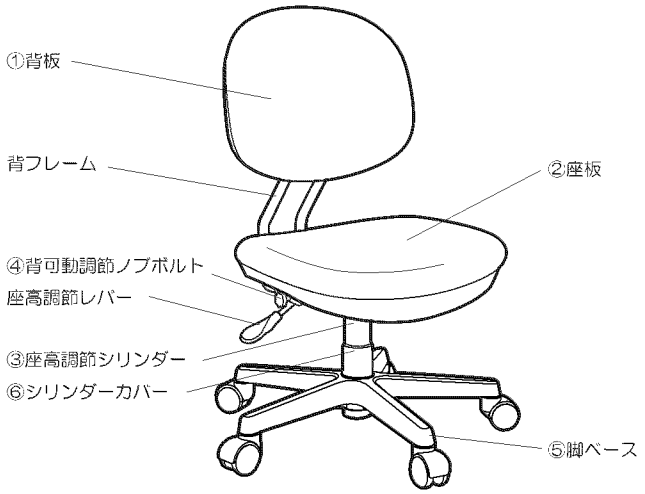
| | |
|---|---|
| 警告<br>WARNING | 説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。<br>A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH. |
| 注意<br>CAUTION | 説明書中の「注意」は障害や物的損害の原因になる危険を示します。<br>A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT. |

このマークのついている説明文は必ず守ってください。
KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.

このマークのついている説明文は特に注意してください。
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

警告
●座高調節シリンダーは、高圧ガスが封入されていますので、絶対に分解や注油をしないでください。ガスが吹き出してケガをする原因になります。
●座高調節シリンダーを絶対に火気の中へ入れないでください。破裂によりケガをする原因になります。

# 各部の名称




《構成部品》

| | 部品名 | 数量 |
|---|---|---|
| ① | 背板 | 1 |
| ② | 座板 | 1 |
| ③ | 座高調節シリンダー | 1 |
| ④ | 背可動調節ノブボルト | 2 |
| ⑤ | 脚ベース | 1 |
| ⑥ | シリンダーカバー | 1 |

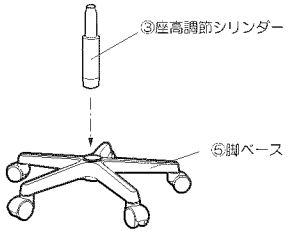
イラストは実際の商品と多少異なる場合があります。

# 組立方法

⚠ 説明書の記載に従って組立てを行ってください。誤った方法で組み立てると破損やケガの原因になります。

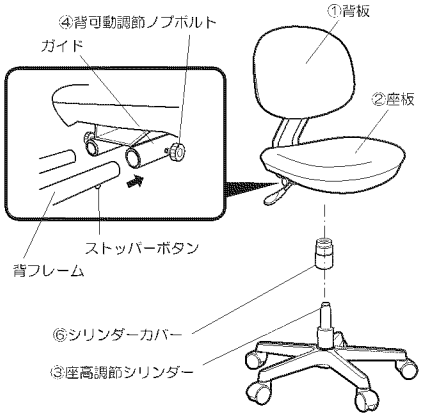
## 1.脚ベースと足置き・座高調節シリンダーの組み立て

座高調節シリンダー③の下方（太い方）を脚ベース⑤に確実に挿入してください。




## 2.背板と座板の組み立て

背板①及び背フレームを座板②の下のガイドにストッパーボタンを押し込みながら差し込み、ボタンがロックされるまで押し込んでください。
背の固定位置は、3．の組み立て終了後、背可動調節ノブボルト④で、お子様の体型に合わせてお好みの位置で固定させてください。




## 3．シリンダーカバーと座板の組み立て

シリンダーカバー⑥を1．で組み立てた座高調節シリンダーの上からかぶせて通し、座板を差し込んでください。



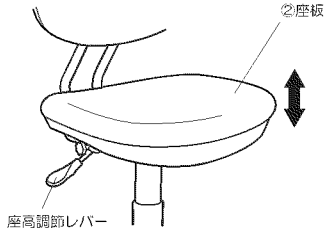

⃠座板を下まで下げて体重をかけて強く座り、脚、シリンダー及び、座をしっかり固定してください。
➡座板がはずれて、けが、破損の原因になります。

⃠座の上に立たないでください。
➡倒れて、けがをする原因になります。

# 使用方法

《座板の高さ調整のしかた》

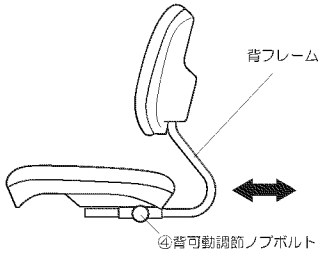
座ったまま座高調節レバーを持ち上げると座はさがり（※体重によってはこの限りではありません）、腰をうかせて座高調節レバーを持ち上げると座はあがります。適切な位置でレバーを離すと座　高が決まります。
お子様の足が床に着く高さが適正な高さです。




⃠座の上に立たないでください。
➡倒れてけがをする原因になります。

《背板の前後調整のしかた》

座板下、左右２か所の背可動調節ノブボルト④をゆるめて背フレームを前後に動かします。
お子様の体型に合わせて適切な位置で背可動調節ノブボルトを締めつけて固定します。




# 使用上のご注意

## ■家具の置き方

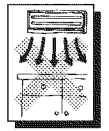
⚠ 注　意

●家具の上にものを置くと、落ちてけがをすることがあるので、置き方にご注意ください。

●高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害することがあります。家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり（10cm位が望ましい）、部屋の換気をしてください。

●直射日光や熱・冷暖房器の強風等が直接当らないようにしてください。家具がゆがんだり、変色したりする原因になることがあります。

●家具は水平を保つように置いてください。ガタツキのまま使っていると、家具の強度が落ちる等、家具がこわれたり、けがをする原因になることがあります。



## ■ご使用にあたって

⚠ 警　告

●足置きの内側に足を入れたり、足置きの上に立ったりしないでください。
➡安定をくずし、倒れて、けがをする原因になります。

●可動部のすきまに指や手を入れないでください。
➡ケガをする原因になります。

●前後方向逆向きに座ったり、肘掛や背もたれに座ったりしないでください。
➡安定をくずし、倒れて、けがをする原因になります。

●背板や背フレームにカバンやランドセルなどを掛けないでください。
➡安定をくずし、倒れて、けがをする原因になります。

●分解や改造をしないでください。
➡破損やケガの原因になります。

⚠ 注　意

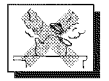
●家具の上に立ったり、とんだり、踏み台代りに使ったり、不安定な姿勢で掛けたりしないでください。安定をくずし、倒れてけがをすることがあります。

●キャスター（移動用小車）付きの場合は、その上に立ったり、すわったまま激しく動かしたり、押して遊んだりしないでください。倒れてけがをしたり、他のものをこわしたりすることがあります。

●運搬や乗り物の用途に使用しないでください。転倒や破損原因になります。

●家具を移動する時は、落したり倒したりして、ものをこわしたり、けがをすることがないように、手でしっかり持って運んでください。

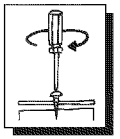
●家具の上に、加熱したなべ・やかん等を直接置かないでください。こげや変色の原因になることがあります。



## ■保守・点検

⚠ 注　意

●取付金物等の固定用ネジ類がゆるんでないか時々点検し、ゆるみはじめたら、しっかりしめ直してください。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、けがをすることがあります。また、家具の移動をした時も点検し、ゆるんでいたら、しめ直してください。



●溶接箇所や接合部に異常を発見した時は、直ちに使用を中止し、販売店へご相談ください。

●虫害を発見した場合は、ただちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入ったことも考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

SA·FU
無断転用を禁ず

(社)日本家具産業振興会
☎03-3261-2805